

令和5年度いしかわ耕稼塾「オープンセミナー」の開催について

1 趣旨

「いしかわ耕稼塾」では、農業者の経営発展をはじめ、新規就農希望者の基礎研修、消費者の方々に農業の大切さを知っていただくための体験会など様々なカリキュラムを実施しています。

今回、県民や就農希望者の皆様を対象に農業のいまについて、理解を深め、関心をもっていただくためのセミナーを開催します。

2 主催 (公財)いしかわ農業総合支援機構、石川県

3 日程 令和6年1月20日(土)、2月3日(土)、2月10日(土)、2月24日(土)
各回とも午後2時～4時

4 場所 石川県立図書館文化交流エリア2階 研修室(金沢市小立野2丁目43番1号)
(Zoomによるオンラインでの参加もできます)

5 詳細日程

日にち	テーマ	講師
1/20 (土)	農業の魅力と価値を高めるために ～“心がホッとする”きよし農園の野菜たち～	きよし農園 代表 多田 礼奈 氏
2/3 (土)	ハーブ園における農福連携の取組	株式会社ポタジェ 代表取締役社長 澤邊 友彦 氏
2/10 (土)	耕作放棄地を活用したホップ栽培と 地ビール開発を通じた地域おこし	LA FERMATA 代表 黒瀬 博之 氏
2/24 (土)	農業を通じ、人と自然が共生する 地域活性化の取組	農事組合法人 能登やまびこ 代表理事 山口 勝 氏

※感染症の流行、気象災害やその他事情により、内容の変更または中止する場合があります。

6 申込締切 令和6年1月16日(火)まで
参加無料、会場定員各70名
ご希望の回のみ参加可

7 申込・問合せ先 (公財)いしかわ農業総合支援機構(金沢市鞍月2-20) 担当: 島田、大橋
TEL 076-225-7621 FAX 076-225-7622 URL <https://inz.or.jp>



いしかわ耕稼塾 オープンセミナー

いしかわの農業のいまがわかる!

参加費**無料**・定員各**70名**

「いしかわ耕稼塾 オープンセミナー」は、県民の皆様やこれから就農を希望する方に向けて、石川県の農業の今について、関心をもっていただくことを目的に開催するものです。農業と関わりのない方にも分かりやすく、お話しさせていただきますので、お気軽にご参加下さい。

日時	令和6年(1月27日・2月17日を除く) 1月20日▶2月24日 までの土曜日【受付13:30~】	全4回 14:00▶16:00
実施方法及び会場	石川県立図書館文化交流エリア2階 研修室 (金沢市小立野2丁目43番1号)【Zoomによるオンライン参加も可能】	
募集期間	令和6年1月16日(火)まで (会場参加については定員70名に達し次第募集を終了)	
申込方法	事前申込制 受講希望の講座を選択のうえ、WEBから申込または受講申込書(裏面)に必要事項を記入のうえ、FAXでお申し込みください。	



WEBからのお申し込みはコチラ

オンライン講座 受講条件と 受講の流れ

- 受講者個人での視聴に限定します。受講者以外(第三者)の方へのZoomのID・パスワードの提供はお控えください。
- 申込が完了し受講者登録が完了すると、「受講登録完了のお知らせ」案内メールを登録後数日以内に送付させていただきます。
- Zoom接続の招待メール及び資料は開催日前日までに送付いたします。
- 無断の資料複製や電子データ化及び講義内容の録音・録画をしないでください。

回	日	受講方法	テーマ	講師
第1回	1/20 (土)	(オンラインによる参加も可能) 会場にて受講	農業の魅力と価値を高めるために ~“心がホッとする”きよし農園の野菜たち~	きよし農園 代表 多田 礼奈氏
第2回	2/3 (土)		ハーブ園における農福連携の取組	株式会社ポタジェ 代表取締役社長 澤邊 友彦氏
第3回	2/10 (土)		耕作放棄地を活用したホップ栽培と 地ビール開発を通じた地域おこし	LA FERMATA 代表 黒瀬 博之氏
第4回	2/24 (土)		農業を通じ、人と自然が共生する 地域活性化の取組	農事組合法人 能登やまびこ 代表理事 山口 勝氏

●注意事項 ●感染症の流行、気象災害やその他事情により、内容の変更または中止する場合があります。

問い合わせ先

(公財)いしかわ農業総合支援機構
(担当:島田・大橋)

〒920-8203 金沢市鞍月2-20 地場産業振興センター新館4F
TEL:076-225-7621 FAX:076-225-7622 E-mail: info@inz.or.jp

主催:(公財)いしかわ農業総合支援機構、石川県

講師プロフィール

第1回

きよし農園

代表

多田 礼奈氏

テーマ

農業の魅力と価値を高めるために
～“心がホッとする”きよし農園の野菜たち～



23歳の時に亡き祖父の農園を引き継ぐ。きよし農園の主目目である金沢ゆず、ヘタ紫なす、しろねぎを、低農薬・有機肥料により栽培し、おいしい野菜作りに力を注ぐ。金沢ゆずづくしのイベント「金沢ゆず香るん祭り」の企画やゆず加工品の開発、ヘタ紫なすのコース料理を提供する野外レストラン等の取組が評価され、2019年には「いしかわ女性のチャレンジ賞」を受賞。

第2回

株式会社ポタジェ

代表取締役社長

澤邊 友彦氏

テーマ

ハーブ農園における農福連携の取組



大学在学中にバックパッカーの経験から就農を志す。卒業後、県外の農業法人にて就農ののち、ハーブ農園ペザンで農場担当として勤務。2017年には株式会社ポタジェを設立し前オーナーからハーブ農園ペザンを承継。農業と福祉双方の社会課題の解決を目指し、農福連携を軸とした農業モデルに着手。農福連携の取組みを現場で支援する専門家として「農福連携技術支援者(農林水産省認定)」を取得し、県内を中心に農家や福祉施設のサポートをしている。

第3回

LA FERMATA

代表

黒瀬 博之氏

テーマ

耕作放棄地を活用したホップ栽培と地ビール開発を通じた地域おこし



大手旅行会社で10年間勤務ののち、イタリアに留学し、インテリアデザインなどを学ぶ。金沢市初の地域おこし協力隊員として2016年10月から湯涌地区で活動を始める。地域資源を活かした特産品の開発のため、休耕田を活かしたホップの生産、地ビールの醸造に取り組んでいる。

第4回

農事組合法人 能登やまびこ

代表理事

山口 勝氏

テーマ

農業を通じ、人と自然が共生する地域活性化の取組



2008年、農事組合法人能登やまびこを設立。中能登町春木地区において、適地適作農業、環境重視の農業、価値創造型の農業を経営方針に掲げ、石川県特別栽培農産物認証の「コシヒカリ」を始め、そば、金糸瓜、かぶら等の農作物の栽培や加工を行う。地元高校と協働した規格外の南瓜を使ったジェラート開発や、かぶら寿司の加工体験を通じた観光農業等の活動にも精力的に取り組む、地域の交流人口拡大を目指す。

オープンセミナーに参加をご希望の方はWEBからの申込または下記に必要事項を記入のうえ、FAXで送付してください。

【申込締切：1月16日(火)】

FAX

076-225-7622

(この用紙のままFAXして下さい。) はこちら →

WEB

お申込は

こちら →



氏名		ご職業	
会社名 団体名		電話番号	
住所	〒		
参加する講座 ※希望する講座にチェックを入れて下さい	会場受講	オンライン	
			1月20日 『農業の魅力と価値を高めるために～“心がホッとする”きよし農園の野菜たち～』 (多田 礼奈氏)
			2月3日 『ハーブ農園における農福連携の取組』 (澤邊 友彦氏)
			2月10日 『耕作放棄地を活用したホップ栽培と地ビール開発を通じた地域おこし』 (黒瀬 博之氏)
			2月24日 『農業を通じ、人と自然が共生する地域活性化の取組』 (山口 勝氏)
オンライン受講申込用 メールアドレス	表面の「オンライン講座 受講条件と受講の流れ」を、ご確認ください。		

※ご記入いただいた個人情報については、本セミナー実施に関わる業務以外で使用しません。県または当機構が実施するセミナー等の案内をさせていただく場合があります。



公益財団法人

いしかわ農業総合支援機構

INATO

Ishikawa New Agriculture Total Support Organization

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地
〔石川県地場産業振興センター新館4F〕

TEL 076-225-7621 FAX 076-225-7622